

図書館だより

基町高校図書委員会 H30.10.15 第4号



見本市で選んだこの1冊

湊 かなえ著 『未来』
(双葉社 2018)

湊かなえの10年間の作家人生。その集大成にふさわしい1冊だった。詳しい内容や本の感想は書くことが出来ない。先入観を持ってこの本に向かうのではなく、まっさらな状態で読んでほしい。読後、あなたにはどんな【未来】が待っているのだろうか。

文：1年 匿名希望

見本市で120冊の本を新たに入荷しました！図書館にある本は、読まなければならない本ではなく、「読んでみたらいい本」です。行き詰まったとき、悩んだりしたとき、答えを求めて本を読む。読書は心の栄養になります。本選びに困ったら、仲間のおすすめの一冊を手に取ってみませんか？

おもしろさ★太鼓判★
紹介本 図書館有り！

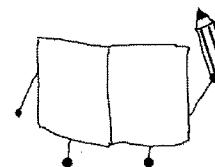
映画化された話題作

ミッチ・アルボム著
『モリー先生との火曜日』
(日本放送出版 2004)
「憐れむより君の問題を話してくれないか」
主人公のミッチ・アルボムは難病に侵され体を自由に動かせなくなっていた、モリー先生の見舞いに訪れ、こう言われた。毎週火曜日、2人だけの最後の授業が始まった。テーマは『人生の意味』について。

文：1年 Tくん



一見本市でまっ先にキープしました！—(1年 Yくん)



小松 貴 著『昆虫学者はやめられない』(新潮社 2018)

昆虫——。それは全ての男の浪漫。かっこいいカブトムシ。強そうなクワガタムシ——。しかし、そんなものには目もくれず、誰にも知られていないような「ムシ」を求める男がいた。通称「裏山の奇人」こと小松貴。人気のない山奥で、川で街灯で若き昆虫学者の戦いが幕をあける！多彩な写真と確かな文章力で、私達を昆虫の世界へと連れて行ってくれるだろう。

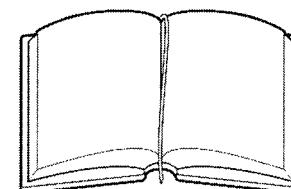
～新刊情報のお知らせについて～

新刊一覧を基町高校ホームページに掲載しています。

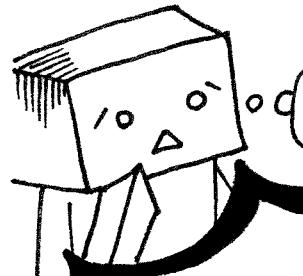
(右下 ⇒『図書館便りバックナンバー』をクリック)

(URL : http://www.motomachi-h.educity.hiroshima.jp/H30/00_tosyokan_tayori/H30_tosyokan_tayori.html)

ぜひ、確認してみてくださいね！



短編、いかがでですか??



毎日毎日勉強で疲れたな…

そんなアタに!



本を読みたいけど…時間が…

君が見つける
物語

人気作家による
短編集!
どの物語も
すこまでした!!
他にもシリーズ化
しているのでぜひぜひ

豊島三浦
加納朋子
恩田陸
村上春樹

はやかわかある
あさのあっこ
北村薫

肉小説集

坂木司

*個人の感想です

肉肉豚肉肉肉
肉あり肉である
豚肉と人の肉物語
豚肉はしばらく
食べなくていい。だからもう
お腹いっぱい。そんな本。



基高生必見!?

*ただし読みすぎには注意

読書のメリット

読み解力・表現力・集中力
すべてがアップ♪♪

↓
テストの点数も…↑↑
(かもしれない)

今すぐ
図書室へ
行こう!!

「ちょっと今から仕事やめてくる」

北川恵海

心身ともに衰弱した隆が
「ヤマモト」という男に出会い
助けられるところから始まります。
エンディングに涙が止まらない!!



短編じゃ物足りない…

あなたにはこれ!!

・また同じ夢を見ていた

住野まる

・崩れる脳を抱きしめて

知念実希人

・王とサーカス

米澤穂信

図書館に

マスコット登場!?

気になる人は図書館へ→→

